

福岡市政担当記者各位

令和3年4月23日

福岡市環境局事業系ごみ減量推進課

福岡市×日本気象協会×市内小売店 AIによる食品ロス削減実証実験 参加店舗募集について

福岡市では、スーパーマーケットやパン屋等小売店における食品ロス削減のため、令和2年度から(一財)日本気象協会と共に、AIによる商品需要予測システム「売リドキ！予報」を活用し、食品ロスを削減する実証実験を実施しています。

令和2年度に実施した実証実験の結果、実験参加店舗において**食品廃棄率が減少し、売上が増加**するなど、効果が見られました。

令和3年度は、参加店舗を増やして実験を継続し、**さらなる食品ロス削減に取り組みます**。実験参加店舗募集のための広報にご協力よろしくお願いいたします。

1 令和2年度実証実験の結果について

実験期間: 令和2年5月～令和3年3月(店舗での「売リドキ！予報」実証期間は令和2年9月～令和3年1月)

調査方法: 実験参加店舗8社に対し、アンケートにて効果を確認

実験結果:

6社 / 8社中 で**食品廃棄率減少!**

7社 / 8社中 で**売上増加**

アンケート結果抜粋

- ・雨の日の廃棄量が減った(食品ロス削減に効果があった)
- ・商品を仕掛けるタイミングに使えた
- ・チャンスロス(欠品等による販売機会の損失)が大きく減った



2 令和3年度実証実験について

令和2年度実験結果を踏まえ、より多くの参加店舗を募り以下の内容に取り組みます。

- ・台風情報や気温の急激な変化等が迅速にわかるアラート機能等の充実化
- ・お手本プラン(システムの効果的な使い方)の作成、使い方動画の作成
- ・店舗での取扱い商品にあわせた画面インターフェイスの改良

参加方法: 「売リドキ！予報」を導入していただきます(導入方法は別紙の通り)。

「売リドキ！予報」の需要予測を基に、発注量や製造量、陳列量、店舗スタッフ数等を調整。

後日、食品ロス削減効果等についてアンケートにお答えいただきます。

対象店舗: 市内小売店

特におすすめ



多数の商品を扱うスーパーマーケット

製造したその日に売り切るパン屋や菓子屋、そうざい屋 等

参加費用: **無料**(福岡市外 月額8,800円(税込))



システムの導入方法

①購入プラン紹介ページへアクセスし、「福岡市事業者向け」タブを選択

<https://ecologi-jwa.jp/apply/>



②メールアドレスを登録



③登録したメールアドレスに確認メールが送信される

④メール記載のURLにアクセスし、必要事項を登録

⑤登録完了後、メールアドレス宛に「売りドキ！予報」サービスURLとID情報が通知される

⑥「売りドキ！予報」サービス画面にIDを入力



※画面はイメージです、実際の画面とはデザインが異なる場合があります。